

第10回マクロコンファレンス (10th Macro Conference)

第10回マクロコンファレンス (10th Macro Conference) は2008年12月6日(土)、7日(日)の二日間、TCER、一橋大学経済研究所学術創成研究プロジェクト物価研究センター、慶應義塾大学GSEC研究所オープン・リサーチ・センター整備事業、大阪大学大学院経済学研究科・社会経済研究所グローバルCOEプログラムの共催の下、一橋大学大学院国際企業戦略研究科(東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2、学術総合センター内)にて開催され、大盛況でした。幹事はチャールズ・ユウジ・ホリオカ(大阪大学)、櫻川昌哉(慶應義塾大学)、塩路悦朗(一橋大学)の各氏でした。プログラムは以下の通りです。

12月6日(土)

セッション1: 家計と消費 I

座長: 齊藤誠(一橋大学経済学研究科)

11:00~12:00

作道真理(シカゴ大学研究員)

“Strategic Interactions between Parents and Daughters: Co-residence, Marriage, and Intergenerational Transfers in Japan” スライド

コメント: 東三鈴(千葉経済大学経済学部)

12:00~13:00

山田知明(立正大学経済学部)

“Income Risk, Consumption Inequality, and Macroeconomy in Japan” スライド

コメント: 楡井誠(一橋大学イノベーション研究センター)

Lunch 13:00~14:00

セッション2: 金融とマクロ経済

座長: 有賀健(京都大学経済研究所)

14:00~15:00

渡辺誠(Universidad Carlos III de Madrid 経済学部)

“Liquidity Constraints in a Monetary Economy” スライド

(Leo Ferraris 氏との共著)

コメント: 清水崇(関西大学経済学部)

Coffee Break 15:00～15:30

15:30～16:30

細野薫(学習院大学経済学部)

“Financial Constraints, Capital Allocation and Aggregate Productivity” スライド

コメント: 小林慶一郎(経済産業研究所)

セッション3: 家計と消費 II

座長: チャールズ・ユウジ・ホリオカ(大阪大学社会経済研究所)

16:30～17:30

福重元嗣(大阪大学大学院経済学研究科)

窪田康平(大阪大学大学院経済学研究科大学院生)

“Rational Consumption” スライド

コメント: 市村英彦(東京大学大学院経済学研究科)

Reception 18:00～ ICS 内レストラン

12 月 7 日(日)

セッション4: 国際経済

座長: 櫻川昌哉(慶応義塾大学経済学部)

9:30～10:30

松林洋一(神戸大学大学院経済学研究科)

“Structural and Cyclical Movements of the Current Account in the U.S.: 1976-2007” スライド

コメント: 郡司大志(東京国際大学)

Coffee Break 10:30～11:00

11:00～12:00

齋藤雅士(日本銀行調査統計局)

“The Global Impact of Chinese Growth” スライド

(藤原一平氏、大津敬介氏との共著)

コメント: 加納隆(東京大学大学院経済学研究科)

Lunch 12:00～13:00

セッション5: 動学の一般均衡

座長: 渡辺努(一橋大学経済研究所)

13:00～14:00

澤田康幸(東京大学大学院経済学研究科)

“On the Role of Policy Interventions in Structural Change and Economic Development: the Case of Japan's Postwar” スライド

(Julen Esteban-Pretel 氏との共著)

コメント: 大津敬介(上智大学国際教養学部)

14:00～15:00

藤原一平(日本銀行金融研究所)

“Can News be a Major Source of Aggregate Fluctuations? A Bayesian DSGE Approach” スライド

(廣瀬康生氏、新谷元嗣氏との共著)

コメント: 稲葉大(経済産業研究所)

Coffee Break 15:00～15:30

セッション 6: 日本経済の構造変化

座長: 塩路悦朗(一橋大学経済学研究科)

15:30～16:30

塩谷匡介(日本銀行調査統計局)

“Stabilized Business Cycles with Increased Output Volatility at High Frequencies” スライド

(木村武氏との共著)

コメント: 宮川努(学習院大学経済学部)

16:30～17:30

宇南山卓(神戸大学大学院経済学研究科)

「SNA と家計調査における貯蓄率の乖離: 日本の貯蓄率低下の要因」

スライド

コメント: 岩本康志(東京大学大学院経済学研究科)

Dinner 18:00～ 中華料理『新世界菜館』 千代田区神田神保町 2-2 新世界ビル